

12

2021
師走



広報いわむら



ホットいわむらだより

令和3年12月1日発行 No.118



～未来を担う子供たちのために～

IWAMURA X'mas HANABI

今年は
冬花火

※写真はイメージです

ふるさと創生花火 令和3年12月25日(土) 19時打ち上げ予定
(新型コロナウイルス拡散防止のため打ち上げ会場へは進入できません。)

※自宅付近または YouTube、Facebook でご覧下さい。

やろまいかイルミネーション 【ふるさと富田会館】
令和3年12月20日(月)～1月14日(金)



恵南イルミネーションスタンプラリー 【旧岩村振興事務所】
令和4年1月4日(火)～1月31日(月) (豪華景品が当たります！)
(イルミネーションは12月1日から見る事が出来ます)

8月13日～14日にかけての集中豪雨の影響で延期となっていた『ふるさと創生花火』を、上記の日時で行います。今回は、『やろまいかイルミネーション』と『恵南イルミネーションスタンプラリー』との同時開催です。花火と音楽とイルミネーションを融合させ、ドローン空撮映像を YouTube と Facebook で配信します。ぜひ皆さまご覧下さい。

主催 2021 ふるさとの夏実行委員会 共催 なんか楽しいことやろまいか!!とみだ 恵南商工会青年部岩村支部 城下町ホットいわむら
協力 恵那市消防団岩村分団

CONTENTS

- * セントラルラリーがおこなわれました。(P2)
- * 岩村地域自治区運営協議会からのお知らせ。(P3)
- * 令和4年度全国山城サミット恵那市開催が決定しました。(P7)
- * 言志祭～佐藤一斎まつり～が行われました。(P8)

11月14日に、セントラルラリーが開催され同時に岩村のイベント～ラリーと城下町と私～が開催されました。

枡形に設置された大型ビジョンには岩村町のPR動画・来年度恵那市で開催が決定した全国山城サミットPR動画・世界ラリー選手権ヨーロッパ大会の迫力ある映像などで会場を盛り上げました。

地域の特産品が当たるガラポン会場では、抽選券を持った人が当たりを願って回し、一喜一憂する姿が印象的でした。

14時半ごろからは岩村城女太鼓のお出迎えによりメインのラリーカーが本通りを通過し、来場者は普段間近で見ることのできない車を撮影したり、小旗を振って応援していました。選手も声援に応えるように手を振って通過され大変盛り上がりました。

岩村町での大きなイベントは約2年ぶりということもあり盛り上がるか心配されましたが、大勢の方に来場していただき大成功となりました。



久しぶりの賑わいです



感染防止対策もしっかり!



ガラポン当たれ~!!

店先や通行止め区間には新型コロナウイルスの感染防止対策としてアルコール消毒液が用意され密防止のプラカード持ち通行止め区間を歩き注意を促しました。

また、来場された方はマスクを着用し、イベント用に設置したアルコール消毒を利用し感染対策にご協力していただきました。



↑岩村城女太鼓がラリーカーをお出迎え

格好いいラリーカーをパシャリ!→



岩村地域自治区運営協議会からのお知らせ

岩村地域自治区運営協議会からのお知らせ

岩村地域自治区運営協議会役員会が 10 月 22 日（金）に岩村コミュニティセンター大会議室で開催されましたので、会議の概要についてお伝えします。8 月、9 月は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言により会議が開催できず、3 か月ぶりの開催となりました。

また、会議の詳しい内容については城下町ホットいわむらの Web サイト (<http://hot-iwamura.com/>) をご覧ください。

<会議の概要>

- 8 月豪雨災害について
8 月豪雨災害の状況等について検証を行いました。
- 市長等への要望について
岐阜県及び恵那市への要望書提出報告と要望活動の継続実施を確認しました。
- 岩村町内の公共交通について
今後の地域公共交通のあり方について、「現状路線を活かしつつ、利用者ニーズに適した路線やダイヤ、予約方法の見直しを行った上で、利便増進を図る。」こととしました。また、「よやく号」の目的地の追加と廃止について要望書の提出確認を行いました。
- 令和 4 年度地域のまちづくり補助金事業の選考について
6 事業の応募があり、各事業の概要について確認しました。市のルールで 1 地域 5 事業までとなっているため、今回の会議で 5 事業を選定します。
- 令和 4 年度ふるさとえな応援寄付金活用事業の選考について
岩村城再構築事業のみ応募があり、令和 4 年度事業として決定しました。
- 恵那太陽光発電所（飯羽間地区内のメガソーラー）について
地元説明会が 10/17 に飯峡会館で開催され、事業者説明と出席者意見を情報共有し、改めて岩村町全体の問題として取り組むことを再確認しました。
- 各部会の開催状況について
「訪れたい・住み続けたい・笑顔あふれる」の 3 部会の状況等について確認しました。
- 報告事項
 - ・初風緑プロデュースコンサート「SparklingNOW」への参加協力について 11/7（日）
 - ・セントラルラリーにおけるイベント開催について 11/14（日）
 - ・令和 4 年度第 29 回全国山城サミット恵那大会の開催について
 - ・中将姫誓願桜について（寄贈）

県史跡岩村城跡環境改善連携協定締結式が行われました

恵那市造園協会と恵那市の間で県史跡岩村城跡清掃作業に関するボランティア協定が締結されました。

この協定は恵那市造園緑化協会が地域貢献活動をしたいとの意思が示されたことから実現したものです。

当日の締結式では、恵那市長及び城下町ホットいわむらの羽柴副会長から感謝とお礼の言葉が述べられ、恵那市造園緑化協会の西尾氏から今後積極的に行っていきたいとのあいさつがありました。



🐦🐦 岩村 こども園 🐦🐦

岩村こども園の年長児 29 名は、「えーな木育クラブ」の皆さんにお世話になりながら 3 回の体験学習をさせていただきました。

10月27日の1回目は阿木の中の島公園で高い木に取り付けてもらったブランコやターザンロープで遊んだり、新聞バックに秋のお土産をいっぱい入れた林道散歩も楽しかった。

11月1日の2回目は園の遊戯室でコースターやペンダントづくり。サンドペーパーで磨いてつるつるになった木片に自分達で絵を描き、ステキなペンダントが完成！

11月15日の3回目は大きなトラックで園庭に運んでもらった竹や木や藁を使っての基地作り。

7～8人のグループで、木育クラブの方に教えてもらいながら4つの基地が完成。こども達は「どんぐりぐるーぷのおうち」「みんなのふわふわのおうち」「たいようのきち」「さんかくおうち」と名前をつけて入口に飾り、お餅の代わりにマシュマロを投げて建前を祝いました。

自然の美しさや自然の果たす役割。自然は人間が生きる為に守らなくてはならない大事な環境である事も遊びながら子ども達に伝えて下さり、園の中ではなかなか出来ない学びの多い3日間でした。



<気分はターザン?>



<どんな基地ができるかな?>



<みんなで作った基地完成!>

★★★ 岩 邑 小 学 校 ★★★

11月6日(土)に全校児童が「言志祭」「いわむら体験プログラム」に参加しました。この行事は、学校運営協議会や地域学校協働活動本部の皆様をはじめ、いわむら一斎塾、いわむら体験プログラム実行委員会、地域の講師の皆様など、多くの方にお世話になり、支えていただいたことで実施できました。

言志祭は、市長さんなど多くの来賓の方が参加され、大変厳粛な雰囲気でした。その中で6年生は、自分達の夢や願いを堂々と語り、伝えることができました。

1～5年生は、からすみ作り、藍染、モザイクタイル、選択制のクラフト制作など、学年に応じた様々なプログラムに挑戦し、大変興味をもって楽しく活動することができました。また、お世話になった講師の先生方へお礼の気持ちを込めて、それぞれ言志四録の暗唱や群読を聞いていただきました。子ども達が日頃から学校で取り組んでいることを、地域の方へ発信する「伝える」よい機会となりました。

<児童の感想です>

- ・ふるさと学習であいぞめをやりました。そめる時にみどりから青にかわるところがたのしかったです。そめものの作り方を知れて、つぎにも作ってみたいです。(2年)
- ・モザイクタイルで、色や形がいろいろあるのを見て、どうしようとなやんだのも楽しかったし、えらんで丸いのにならべてみて考えてはったのも楽しかったです。(中略) さいごにみんなでさとう一さい先生の言葉を発表する時はきんちょうしたけど、先生からほめてもらってうれしかったです。(3年)
- ・言志祭に参加して佐藤一斎先生はとてますごい人だとあらためて感じました。一斎先生が残した言志四録の中にも共感するものや「なるほど!」などと思うものがたくさんあります。私たちが群読したものも、たくさんの人たちに伝わっているのを知って、がんばって練習してよかったと思いました。(6年)

○●○ 岩 邑 中 学 校 ○●○

岩邑中学校周辺は、イチョウをはじめとする木々が美しく秋を彩ってくれます。教室の窓からの眺めは、濃い赤と黄色のコントラストが鮮やかで、まるで絵画を鑑賞しているかのようです。自然豊かな中学校周辺を散策される地域の方もいらっしゃると思います。



<まちなか子ども作品展に出展>



11月には、美術の授業で取り組んだ作品を「まちなか子ども作品展」で展示していただきました。こうした作品からも、岩村

の豊かな自然の中で育まれた子どもたちの感性が伝わってきます。

❀❀❀ 恵 那 特 別 支 援 学 校 ❀❀❀

11月4日（木）・5日（金）に当校の学校祭である『知新祭』が行われました。

「One for all All for one～みんなでつながろう～」のテーマのもと、できる限りの新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、2年ぶりにステージ発表を行うことができました。緊張した様子、わくわくした様子など、



<高等部1年生 Enjoy>

どの児童生徒も一生懸命に活躍する姿を見ることができました。

またロックビレッジバザール（作業製品販売会）は、児童生徒の保護者のみを対象に注文販売で行いました。感染症対策の面では今後まだまだ予断を許さない状況ではありますが、児童生徒の学習機会確保のため、地域の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。



<中学部3年生挑戦してステップアップ！
♪Let's go 下呂♪>

スポーツクラブ紹介 ～岩村ジュニア陸上クラブ～

岩邑中学校グラウンドにて、毎週木曜日に陸上の練習を行っています。

外で遊ぶことが減っている現代の子供は、体力、運動能力の低下が深刻な状況であるといわれています。

ぜひ一緒に楽しく体を動かしませんか？走り方も確実に上達し、運動不足の解消にもなりますよ。

興味のある方は下記連絡先までご連絡ください。

団体名 岩村ジュニア陸上クラブ
 代表者 市川 新祐
 連絡先 090-2573-9518
 練習日 毎週木曜日 18時～19時
 会費 年1,000円
 募集対象 小学1年～中学3年（男女問わず）



いわむらグランドデザイン策定委員会が行われました

11月19日(金)に第1回いわむらグランドデザイン策定委員会が行われました。

いわむらグランドデザインは、平成26年に20年先までの岩村町を見据えた長期的な観光まちづくり指針で、20年後の年間観光入込客数の目標を100万人とし、この目標を達成するために具体的な施策を進めていくこととしています。

この指針は、平成26年の策定から7年が経過し、その間に「朝ドラ効果」、「山城ブーム」、「新型コロナ」等で策定当初と状況が変化していること、「岩村町地域計画」や「恵那市観光ビジョン」との整合性を図るために見直しすることとしました。

委員長は城下町ホットいわむら会長佐々木繁典さんに決まり、今回の議題である現在の主要事業の検証が議論されました。内容といたしましては、空き家対策や観光としての飯羽間地区・富田地区の活用など多岐にわたり活発な意見が交わされました。



恵那市社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ



「親子遊びの場」の開設 午前10時半～午前11時半

12月7日(火) 木の実リース作り・親子遊び・絵本

12月21日(火) クリスマス会・親子遊び・絵本

R4年1月11日(火) 内容未定

いっしょにいこまい会

12月17日(金) 午前10時半～午前11時半

「歯科衛生士さんによる口腔機能のお話」

持ち帰りのお弁当をご用意いたします。

美容・健康トレーニング予約不要(一回500円)

12月8日(水) 午後1時半～午後3時

12月22日(水) 午後1時半～午後3時

R4年1月5日(水) 午後1時半～午後3時

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会

岩村支所 秋山・原田

電話 43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>

岩村保健センター・岩村コミセン周辺を清掃していただきました。

10月19日に、ひまわり会の方々に岩村保健センター周辺の草取り・清掃作業を行っていただきました。また11月2日には恵那市赤十字奉仕団岩村分団の方々に岩村保健センター及び岩村コミュニティセンター周辺の草取り・清掃作業を行っていただきました。

普段手の届かない箇所まで清掃していただきとても綺麗になりました。



10/19ひまわり会の皆さんによる清掃活動の様子



11/2 恵那市赤十字奉仕団岩村分団の皆さんによる清掃活動の様子



恵那市観光協会岩村支部からのお知らせ

令和4年・第29回『全国山城サミット』恵那市での開催決定!

令和3年10月30日、福島県桑折町で開催された「第28回全国山城サミット桑折大会」において、全国山城サミット連絡協議会が開催され、来年度の第29回全国山城サミットを恵那市において開催することが決定しました。

これを踏まえて、恵那市では恵那市内に40以上ある多数の山城や砦などを調査し、その中心となる、日本百名城・日本三大山城で戦国最強の山城第4位(MOOK『歴史道』)となった岩村城や飯羽間城などを整備し、全国の山城ファンをお迎えする予定でいます。

戦国時代の岩村城を中心に繰り広げられた織田・武田の攻防や戦国の世に生きた岩村城・女城主のおつやの方などの先人が残した歴史遺産などを体感できるよう、鋭意進めていきます。



(一社)恵那市観光協会岩村支部 岩村町観光協会/“えなてらす、いわむら。”

TEL/FAX 43-3231(町並みふれあいの館内)

町屋施設「土佐屋」は、屋根改修工事のため、令和3年11月24日から令和4年1月6日まで休館とさせていただきます。工事中ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

歴史再発見 vol.81 とのさま街道～土岐郡の岩村藩領をつなぐ基幹道路～

飯羽間を通る東海自然歩道は「とのさま街道」と呼ばれています。その起点は本通りの西町道標で、現在では岩村と中山道四ッ谷(武並町)を結ぶ道だと理解しているかたが多いのですが、実際には、柿野(土岐市)の三国峠まで続く岩村藩の基幹道路でした。コースは、夕立山の御茶屋場から佐々良木(三郷町)・釜戸(瑞浪市)・(瑞浪市土岐町)・駄知(土岐市)・柿野を経て三国峠に至ります。街道はここで名前を「三河街道」と変え、拳母(豊田市)へ続いていました。

とのさま街道の特質は、釜戸(旗本馬場領)を除いて、すべて岩村藩領を通っていることです。岩村藩は土岐郡内で11村5千石余を領しており、村の鶴ヶ城跡山麓に下郷陣屋を置いて治めていました。岩村との往来は、現代の地図上でみると、山岡から小里(瑞浪市)や陶(同)を経由するのが最短です。しかし、これらはすべて明知遠山氏など他藩の領地で自由に振る舞うことができません。岩村藩は、参勤交代や役人の巡見・年貢米の輸送など公的な往来の便のために、この街道を整備したのです。そして、終点の柿野は、東海道を経て江戸と結ぶ藩の南の玄関口です。とのさま街道は、岩村と下郷陣屋・柿野を結ぶ政治経済の大動脈として、大きな役割を果たしていたのです。

写真は、街道が上平から根上に入ったところから撮影したものです。正面に岩村城を望見し、道は城に向かってまっすぐに伸びています。土岐郡から岩村にやってきた領民は「これからいよいよ首都岩村に入るんだ」と強く意識したことでしょう。



飯羽間根上のとのさま街道から岩村城を望む

言志祭 ～佐藤一斎まつり～ が行われました

11月6日（土）に、第25回 言志祭～佐藤一斎まつり～が行われました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、今年は感染対策を徹底し行われ約80名の参列者のもと行われました。

はじめにNPO法人いわむら一斎塾鈴木隆一理事長よりあいさつがあり、昨年は古くなって見づらくなった彫板を一部交換したことや、昨年は言志祭が中止となり群読発表が出来なかったため岩邑小学校児童と「一斎先生に学ぶシンポジウム」を開催したこと、さらに今年7月には（株）ホリプロ代表取締役専務の鈴木基之様を「恵那市佐藤一斎言志四録普及特命大使」に任命するなどの報告がされました。

恵那市佐藤一斎言志四録普及特命大使の窪田哲夫様のあいさつでは、佐藤一斎に影響を受けた3冊の本が紹介され、東京にある佐藤一斎のお墓の修繕を国や都に掛け合うなど精力的な活動の様子を話されました。

同特命大使の鈴木基之様は、あまり知らなかった佐藤一斎を勉強し、今では佐藤一斎の言葉を使って社員に指導するなどの活動をされているとのことでした。

言志四録群読では、岩邑小学校6年生による発表が行われ、言志四録から学んだことを自分の生活や夢に当てはめ群読をしました。

午後からは、吉田公平先生が、「佐藤一斎に何を学ぶか」を演題に講演され出席された方は熱心に講聴されていました。

今年、佐藤一斎が岩村を来訪して200年になり、来年は佐藤一斎生誕250周年になります。

また、来年度は恵那市で嚶鳴フォーラムも開催が決定しており、先人に対する関心が高まっています。



岩邑小学校の土曜授業

11月6日に、岩邑小学校の土曜授業が行われ、いわむら体験プログラム実行委員会（いわむら五っこ）の皆さんのご協力のもと、1年生はからすみ作り、2年生は草木染、3年生はモザイクタイル、4・5年生が9つのプログラムの中から選んで、もの作り体験をしました。みんな慣れない手つきではありましたが一生懸命作っていました。



まちなか子ども作品展

11月3日から11月15日にかけて、勝川家と勝川哲男様宅で、まちなか子ども作品展が開催されました。今年は期間内にセントラルラーが開催されたこともあり、たくさんの方々に見ていただきました。一部ではありますが作品を掲載させていただきます。



伝建地区で消火訓練



新町の壮健クラブ「常磐会」が、簡易消火栓を使った消火訓練を行いました。簡易消火栓はホースの直径が30ミリと細く力が弱い人でも初期消火ができる消火栓です。訓練には約20名が参加し消防署職員指導のもと簡易消火栓の使い方や実技訓練も行われました。近くに簡易消火栓があることを知らなかった方もみえ大変有意義な訓練となりました。

ウィズコロナの八日ゑびすまつり

新春1月8日（土）は、長い伝統と歴史のある「八日ゑびすまつり」が行われます。コロナウイルス感染防止のため、昨年に引き続き実施方法を変更して行います。

1. 狭い境内に大勢の参拝者での密集を避けるため、深夜の神事を行いません。

○午前5時30分より神事・・・参拝者はあらかじめ申し込んだ方に限る。

○午前6時～午後4時・・・参拝及び御神符の領布

2. 恒例の福引き抽選を中止し、御神符を迎えた方全員に記念品を進呈する。

3. 本通りの車両通行止め、遊歩道は実施しない。

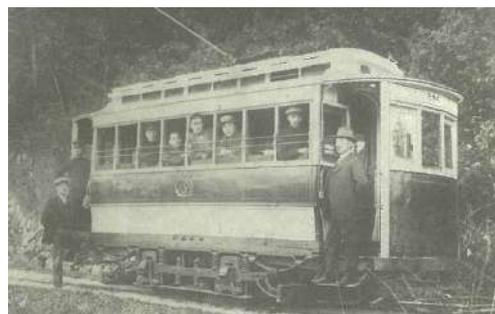
4. 当日参拝に来られない方には、申し込みがあれば、後日御神符を届ける。

※神事参拝及び御神符の配送希望者は、1月6日までに連絡ください。

申し込み・問い合わせ先 ☎090-1410-0550（小坂）

いわむら昔ばなし余話 ～電車の後押しをする～

岩村電気鉄道の路線を敷設するために測量に入ったところ、飯羽間の一部の人たちが自分の田畑が削られることに反対しました。話し合った結果、電車が坂を上るとき、力がないので後ろから押ししてもらい、その際に日当を出しましょうということによって和解しました。やがて電車を通るようになって、村人が見守る中で坂になっても、電車がすいすいと走ったため、すっかりあてが外れたとのことでした。



浅見與一右衛門翁と岩村電車より抜粋

岩村コミュニティセンター情報



主な12月岩村コミュニティセンター使用予定

- 12月 9日(木) 人権相談
- 12月10日(金) 無料法律相談
- 12月15日(水) 行政相談
- 12月18日(土) ことぶき結婚相談所
- 12月20日(月) のびっこクラブ



乳幼児期の家庭教育「いわむら学級」

親子ヨガのお知らせ

日 時 令和4年1月6日(木) 10時から11時半まで
 場 所 岩村コミュニティセンター 2階 大会議室
 講 師 横光 亜由美 先生



活動報告

11月4日(木) 吉村綾子先生の指導のもと、お母さんの想いを絵手紙に残しました。
 個々の想いが伝わり素敵な作品になりました。



特別市民講座のお知らせ

特別市民講座のお知らせ『ZOOMで参加する「島田秀平先生の最強手相占い」講座』

定員に余裕がありますので興味ある方はご参加ください。

日 時 令和4年1月16日(日) 13時半~15時

会 場 恵那市文化センター 大ホール

受講料 無料

詳しくは文化センター安藤までお問い合わせください。

電話番号 0573-25-5121



今月の新刊

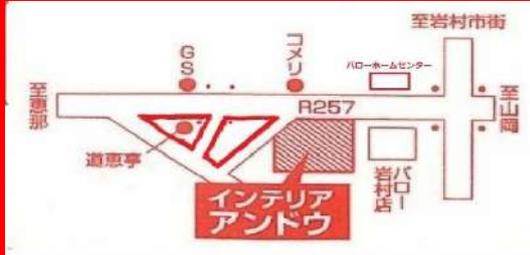
- 一般書 おまえなんか会いたくない 中央公論新社
 - 一般書 時給はいつも最低賃金、これって私のせいですか? 左右社
 - 一般書 やさしい猫 中央公論新社
- ※読みたい本がございましたら、岩村コミュニティセンターまでご連絡ください。



専門店だからできる この品揃え、この価格!!

カーテン・ジュタン・クロス・総合室内装飾

インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日/毎週水曜日 営業時間/AM9:00~PM7:00

~物流を通じて地域に貢献~

松井急便

恵那⇄全国 B to B
企業間物流はお任せください

恵那市岩村町飯羽間2941-5
TEL.0573-43-0027 FAX.0573-43-0028



営業時間
16:00~22:00
火曜日定休
☎0573-43-0129

(C-3)



満タンで 安心



灯油プラス¹缶で

安心

瀬戸石油店

電話 43-2158 飯羽間 2384 番地 4

木製建具の製作・修理
障子・襖の張り替え
なんでもご相談ください!

後藤建具店

〒509-7403
岐阜県恵那市岩村町
1509番地2
自宅：0573-43-2293
工場：0573-43-4132

EDION

エディオン

トイレ、洗面台、バス、キッチン
リフォームフェア 開催中!

恵那市プレミアム商品券
ご利用いただけます

エディオン アンドー電器

岩村町飯羽間2704-3
TEL:0573-43-4064
FAX:0573-43-4066

いらっしゃいませ



毎週金土日
9時~15時
オープン

かくろう市場

地元野菜やお惣菜たくさん取り
揃えてお待ちしております。
(株) え~ないわむら 電話 43-3353



一斎先生が言われました

佐藤一斎 今月のひとこと

【NPO 法人いわむら一斎塾】

いっしつ さいそう
人は皆一室を洒掃するを知って、

いっしん さいそう
一心を洒掃するを知らず。

(言志晩録223条抜粋)

世の中の多くの人は、自分の部屋を掃除してきれいにすることは知っています。しかし、自分の心をきれいに洗い清めることは意外と知らずにいるものです。

今年も年末が近づき、大掃除の季節になりました。部屋中を大掃除するとともに、素直な気持ちで自分のことを振り返り反省する心をもって、良心に恥じない生き方を求めていきたいものです。

いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション



ダンボール	1,740kg	(1,380kg)
雑誌	1,380kg	(1,960kg)
新聞紙・チラシ	1,790kg	(2,740kg)
雑がみ	425kg	(330kg)
アルミ缶	142kg	(197kg)
合計	5,477kg	(6,607kg)

※()内は9月の実績

岩村コミュニティセンター駐車場内に設置されている資源回収ステーション「城下町クリーンステーション」の、10月の回収実績をお知らせします。

岩村町 令和3年11月1日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,727人	(▲7)	〈▲74〉
男性	2,294人	(+3)	〈▲26〉
女性	2,433人	(▲10)	〈▲48〉
世帯	1,879世帯	(▲5)	〈▲4〉

()内は前月との比較 〈 〉は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆様にお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へご連絡ください。

発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1

☎0573-43-2111(岩村振興事務所内)

✉ iwamurashin@city.ena.lg.jp